

定例教授会議事要録

日 時 平成26年3月12日(水) 13時30分～15時20分
場 所 2号館大講義室
出 席 者 早瀬所長(議長) 外23名

I 前回議事要録の確認

議長から、配付資料1に基づき、教授会(平成26年1月29日(水)開催)議事要録について、提案・説明の後これをホームページに掲載することについて諮り、承認した。

II 報 告 事 項

1 学内諸会議について

(1) 部局長連絡会議・教育研究評議会(2月18日)

議長から、次の事項について、概要報告があった。

- 1) 国立大学協会理事会
- 2) 平成26年度一般入試出願状況等(報告)
- 3) エネルギー研究連携推進委員会の設置
- 4) 電子ジャーナル購入の見直し
- 5) 「改正労働契約法を踏まえた対応方針」に対する主な意見等

(2) 機械・知能系教務委員会

丸田教授から、次の事項等について報告があった。

- ・来年度のMC科目時間割表(案)の最終確認への対応について
- ・来年度の工学研究科新生向け学生便覧内容(案)の確認への対応について
- ・カリキュラム検討の現状について
- ・レベル認定について
- ・GPA制度導入への検討に関する本研究所・工学部の意見について

(3) 学務審議会(2月3日(水))外の諸会議

開催報告については、報告メモ等を席上回覧した。

(4) 附属図書館商議会

服部教授から、全学共同購入電子ジャーナルパッケージ Science Direct (Elsevier社)の講読希望タイトル調査にかかる報告があった。

2 所内諸会議について

(1) 運営会議(3月11日(火))

議長から、本日の議題について審議したことの報告があった。

(2) 安全衛生委員会及び巡視（1月17日（月））

平塚用度係長から、次の事項について、概要報告があった。

- 1) 巡視結果等
- 2) 長時間労働者
- 3) 実験中の事故多発に伴う注意喚起

次いで、議長から、実験中の事故多発に伴う注意喚起に関連し、次の事項について報告があり、本研究所に於いても、土・日に危険を伴う実験は行わないことを原則としたい旨、発言があった。

- ・環境安全推進室から、1月27日付けで実験中の事故防止に関する注意喚起の通知があり、所内に通知を行ったこと。
- ・医・歯・薬系の学部において、廃液回収時に1つのポリタンクに複数の廃液を混入したために、ポリタンクが膨張・破裂する事故があったこと。
- ・九州大学において、外国人留学生が土・日に実験を行い、実験中の爆発があり学生が指に大怪我を負う事故があったこと。

3 客員教授の称号授与について

議長から、配付資料2に基づき報告があった。

4 特任教授の雇用について

議長から、現在雇用している特任教授を、平成26年度も引き続き雇用することについて、報告があった。

5 特任教授（客員）の称号授与について

議長から、配付資料3に基づき報告があった。

6 平成26年度所内・学内委員会委員の委嘱について

議長から、配付資料4-1及び4-2に基づき報告があった。

7 融合研究クラスター長の交代について

議長から、融合研究クラスター長を4月1日から早瀬教授に交代する旨報告があった。

8 頭脳循環を加速する若手研究者戦略的海外派遣プログラムの事後評価結果について

議長から、配付資料5に基づき報告があった。

9 平成26年度公募共同研究について

議長から、申請件数等について報告があった。

10 平成26年度教授会・運営会議日程について

議長から、配付資料6に基づき報告があった。

- 1 1 知的財産権利化支援プログラムの申請について
議長から、2件の申請を承認した旨、報告があった。
- 1 2 自転車・バイク等を使用し、流体科学研究所に通勤又は通学等をする場合における
損害賠償保険等への加入等について
議長から、配付資料7に基づき報告があった。
- 1 3 技術職員との面談について
高木教授から、配付資料8に基づき報告があった。
- 1 4 平成26年度 技術室運営体制について
高木教授から、配付資料9に基づき報告があった。
- 1 5 工場の利用について
太田技術室長から、配付資料10に基づき報告があった。
- 1 6 ICFD2014について
小林教授から、配付資料11に基づき報告があった。
- 1 7 その他
 - 1) 投票により議決する議案がある場合の教授会への出席について
議長から、投票により議決する議案がある場合の教授会については、特に、原則
出席することとし、やむを得ない場合は、不在者投票制度を利用し、欠席の理由を
事前に総務係まで連絡するよう発言があった。

Ⅲ 審 議 事 項

- 1 副研究所長候補者について
議長から、配付資料11に基づき、平成26年3月31日限り任期満了となる高木
副所長の後任候補者として、引き続き高木教授を推薦したいとの提案・説明の後、審
議の結果、これを了承した。
なお、任期は平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間である旨、
付言があった。
- 2 教育研究評議会評議員候補者について
議長から、配付資料11に基づき、平成26年3月31日限り任期満了となる圓山
評議員の後任候補者として、小林教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、
これを了承した。
なお、任期は平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間である旨、
付言があった。

3 所長補佐候補者について

議長から、配付資料11に基づき、平成26年3月31日限り任期満了となる小林所長補佐、大林所長補佐及び丸田所長補佐の後任候補者として、引き続き丸田教授、新たに圓山教授、伊藤教授、佐藤教授の4名を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

4 未到エネルギー研究センター長について

議長から、配付資料11に基づき、平成26年3月31日限り任期満了となる寒川センター長の後任候補者として、引き続き寒川教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

5 未到エネルギー研究センター副センター長について

議長から、配付資料11に基づき、平成26年3月31日限り任期満了となる丸田副センター長の後任候補者として、引き続き丸田教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

6 次世代流動実験研究センター長について

議長から、配付資料11に基づき、平成26年3月31日限り任期満了となる大林センター長の後任候補者として、引き続き大林教授を推薦したいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。

なお、任期は平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間である旨、付言があった。

7 未到エネルギー研究センター外国人客員准教授について

議長から、配付資料12に基づき提案・説明があり、審議の結果、これを了承した。

8 外部資金による助教の任用について

議長から、配付資料13に基づき提案・説明があり、審議の結果、これを了承した。

9 平成26年度兼務教員の委嘱について

議長から、配付資料14に基づき提案・説明があり、審議の結果、これを了承した。

- 1 0 極低温流研究分野検討委員会報告について
議長から、配付資料 1 5 に基づき提案・説明があり、審議の結果、これを了承した。
- 1 1 再任審査委員会報告について
議長から、複雑流動研究部門（複雑衝撃波研究分野）准教授に係る再任審査委員会から、配付資料 1 6 - 1 のとおり審査報告があり、審議願いたいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。
次いで、議長から、ナノ流動研究部門（分子熱流動研究分野）講師に係る再任審査委員会から、配付資料 1 6 - 2 のとおり審査報告があり、審議願いたいとの提案・説明の後、審議の結果、これを了承した。
- 1 2 東北大学流体科学研究所教員の任期制について
議長から、配付資料 1 7 に基づき提案・説明があり、審議の結果、これを了承した。
- 1 3 非常勤講師の採用及び客員教授称号授与の申請について
議長から、配付資料 1 8 - 1 ~ 1 8 - 5 に基づき提案・説明があり、審議の結果、これを了承した。
- 1 4 学術交流協定を利用した学生交流推進プログラムの申請について
議長から、配付資料 1 9 に基づき提案・説明があり、審議の結果、これを了承した。
- 1 5 研究所等研究生在学期間延長について
議長から、配付資料 2 0 に基づき提案・説明があり、審議の結果、これを了承した。
- 1 6 研究生の在学期間の変更について
議長から、配付資料 1 1 に基づき提案・説明があり、審議の結果、これを了承した。

IV そ の 他

- 次回教授会開催日について
臨時教授会：平成 2 6 年 4 月 9 日（水） 1 5 時 3 0 分から
- 議長から、退任にあたり挨拶があった。

以 上